NPO 法人　相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会

相双ＣＯＣＯＲＯニュースなごみ

第 21 号　2019 年 2 月吉日
発行元　KCN　ニュースレター　編集部
ホームページ　http://soso-cocoro.jp/
Facebook ページ　https://www.fb.me/cocoro.nagomi

相双地区の様子

浪江町

なみえ創成小学校・なみえ創成中学校の校歌ができます

昨年４月に浪江町に開校したなみえ創成小・中学校にはまだ校歌がありませんでしたが、なんと作詞和合亮一氏、作曲信長貴富氏、と言う素晴らしい方々により校歌作りが進められています。基本的なイメージとして、だれでも歌える、元気になれる、校歌で盛り上がれる、などの要素を盛り込んだ曲作りを依頼しました。来る３月 16 日には同校体育館において、両氏を招いて地域の方々・学校支援者・町外の方など多くの皆様に集まっていただき、お披露目会が催されます。興味のある方、当日ぜひ浪江町創成小・中学校に来ませんか。そして新しい校歌を大きな声で歌ってみませんか。

校歌作成委員会委員　橋本　由利子（なごみ理事）

富岡町

避難指示解除後の富岡町にカフェオープン！

先日、富岡町内を見学する機会がありました。富岡町は、帰宅困難区域と避難指示解除地域が入り組んで隣接する地域となり、見学は様々な苦労と想いを肌で感じる時間となりました。一方素敵なカフェや情報発信の場がオープンし、社協主催のサロンに多くの人が集っている様子があり、地域が再生する息吹を感じることが出来ました。（伏見）

お知らせ

総会の日程が決まりました！！

2019 年 6 月 15 日（日）

詳細は次回会報（4 月末発送予定）にてご案内いたします。みなさまのお越しをお待ちしています★

なごみ応援団（NPO 法人の会員）を募集中です！

1．正会員　　年会費　　10,000 円
2．賛助会員　年会費　一口　3,000 円
3．寄付

なごみ応援団になってくださった方には、定期的に会報や現地の情報を送らせていただきます。是非ご検討下さい！

【新規会員のお申し込み方法】
以下の方法で会員申し込み後、郵便振込にて会費を振り込んでください。

①FAX または郵送での申し込み：会員種別（正会員または賛助会員）・氏名・住所・所属先（職業）・電話番号・メールアドレスを明記の上、下記住所に申込書を郵送または FAX してください。

②なごみホームページからの申し込み：http://soso-cocoro.jp/ ★会員になる ボタンをクリックして申し込みフォームからお申し込みください。

【寄付のお申込み方法】
なごみホームページからお申し込みを受け付けております。
★寄付する ボタンをクリックしてお申し込みください。

会費・寄付の振り込み方法：郵便振込
口座番号：02260-0-126825
口座名義：特非　相双に新しい精神保健福祉をつくる会

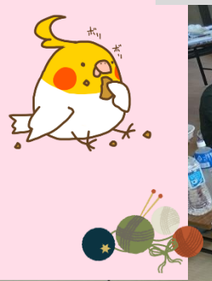
【お問い合わせ】なごみ相馬事務所
〒976-0016
福島県相馬市沖ノ内１丁目 2-8
電話　0244-26-9753
FAX　0244-26-9739
アドレス nagomi@soso-cocoro.jp

なつしょく
懐食・心のふるさと復興プロジェクト 2018

「ああ、懐かしいな～」「もう１回食べたいな」とみんなが思い出す料理、“懐食”（なつしょく）を、地域のみなさんにお聞きして作った懐食レシピ集。今年は、そのレシピ集を活用して、色々なところで交流事業を行いました。たくさんの関係機関のみなさんにもご協力をいただき、大人から子どもまで世代を越えた交流の場となりました。今年度の活動の一部をご紹介します！

※懐食・心のふるさと復興プロジェクトは復興庁「心の復興」事業の交付を受けて実施しています。

小高幼稚園の子どもたちと住民さんの交流会①桜餅



3 月の避難解除復興祈念駅伝（南相馬～浪江）にて。ゴールの浪江町内の集会所で住民さんと豚汁作り。

小高幼稚園の子どもたちと住民さんの交流会②大蛇巻
なが～い大蛇が完成しました！

復興公営住宅のサロンでニラ団子作り

浪江町内で鮭汁&はらこ飯作り。
ゲストハウスあおた荘で、なみとも※1 さんとのコラボ企画。

小高区の住民さんと栃木の高校生の交流会。
ほっき飯やカツオの焼き漬けなどの郷土料理作り。
ライブラインズオダカ※2 さんとのコラボ企画。

※１）浪江町で交流拠点としてゲストハウスを運営する傍ら、町民と若者の交流イベントなども企画運営している。

※２）南相馬市小高区の活性化のために集結した 15 人の高校生グループ、通称 LLO（エルエルオー）。

市町村の健康まつりに参加しました！

今年度の各市町村の健康まつりは、相馬市のはまなす館まつりに始まり、南相馬市、新地町になごみブースを出展、浪江町の十日市祭にも初参加をしました。チェルノブイリの子どもたちに送るためのクリスマスカードをつくるワークショップには、たくさんの子どもたちが参加し、とっても素敵なカードを作ってくれました！今年もたくさんのカードを送ることができました！

南相馬市の健康福祉まつりでは、障がいを持つ方のお出かけについて考える座談会も開催。障がいを持つ方もそうでない方も参加して、一緒に出かける支援の不足している現状や、「こんなところに行きたい」という夢を語り合いました。（足立）

なごみ CLUB で絵画教室　作品をしおりにしました！

東日本大震災ボランティアグループ「教育・芸術・医療でつなぐ会」さんの支援を受けて、地域活動支援センターなごみ CLUB で絵画教室を行いました。画用紙を水にぬらして 3 色の絵の具を塗っていきました。滲み具合によって色が変化していくのにみんな驚きつつ、さらに色を重ねていました。楽しい時間を過ごすことが出来ました。出来た絵をしおりにして、今回の会報に同封しております。なごみ CLUB のメンバーさんが、ひとつひとつに心のこもったメッセージを書いてくださいました。ご覧ください！（伏見）

ボランティア養成講座 2018 のご報告

今回で 3 年目となる精神障がい者こころのボランティア養成講座を行いました。精神疾患についての基礎知識や、障がいを持つ方への接し方をテーマに話を聞いたり、当事者の方のお話を聞いたりしました。また、今回はコーヒータイムさんとあさがおさん、2 か所の就労継続支援 B 型事業所を見学させていただきました。精神障がいを持っていても、地域で生き生きと暮らすことができるということを知っていただくことができて本当に良かったです。ボランティア養成講座にご協力いただいた関係者のみなさま、誠にありがとうございました。来年度も開催を予定しています。またホームページ等でお知らせいたしますので、ぜひご参加いただければありがたいです。（大谷）

2 月に開催した養成講座の修了生の会♪

なごみをご支援くださっている皆様（2018 年 3 月～2018 年 12 月）

個人の皆様

25 名　合計 182,000 円

寄付くださった企業様・団体様

- ワイズメンズクラブ様
- 医療法人草思会　錦糸町クボタクリニック様
- 医療法人あみたに医院　患者様一同
- 訪問看護ステーション不動平様

合計　4 団体　151,665 円

助成金・交付金（順不同・敬称略）

- ジャパンプラットフォーム「共に生きる」ファンド
- 復興庁「心の復興」事業
- 社会福祉法人福島県共同募金会「赤い羽根共同募金」

みなさまからいただいた寄付金や会費は、NPO 法人の運営資金として使わせていただいております。誠にありがとうございます！

懐食レシピからお勧めを紹介しちゃいます！

懐食プロジェクトコーナー

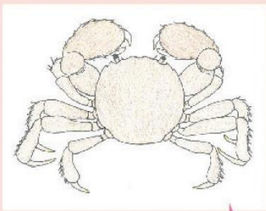
H29年4月　浪江町請戸川リバーライン

3月・4月 お花見

桜が咲くのが待ち遠しい。

福島県相双地区には、花見の名所がたくさんあります。あなたの思い出の桜は、どこですか？

さて、今年はどこの桜を見に行きましょうか。


モクズガニ

上真野の人から、潰したカニをおすそ分けで頂いたの。美味しかったわ。（鹿島区　40代女性）

鹿島区　食べ処　澤　小澤広明様写真提供

がにまき

材料　モクズガニ、味噌

作り方

① 臼でモクズガニをつぶし、味噌を入れてさらに潰す。
② 網でこして、1 番こし汁を作る。
③ ②に水を足して、2 番こし汁を作り沸騰させ、一番こし汁を入れる。

鹿島区真野川上流で「がにどう」を使って、「モクズガニ」を取って作った。震災後はモクズガニがとれなくて、秋田から送ってもらって作っている。（鹿島区　50代男性）

請戸川で笹を川に入れてカニを取った。これは、男の料理。（浪江町 70代男性）

がにまきは、川で捕ったモクズガニで作った汁ものです。春の産卵前のカニで作るのが一番おいしいそうです。今では家庭で作るところも少なくなりました。モクズガニの濃厚な出汁は一度食べたらヤミツキです！（足立）